J613-M3556-11 Rev.A

WLCB-54GT

クイック設定ガイド

お願い

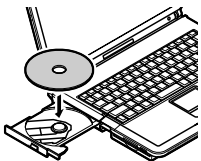
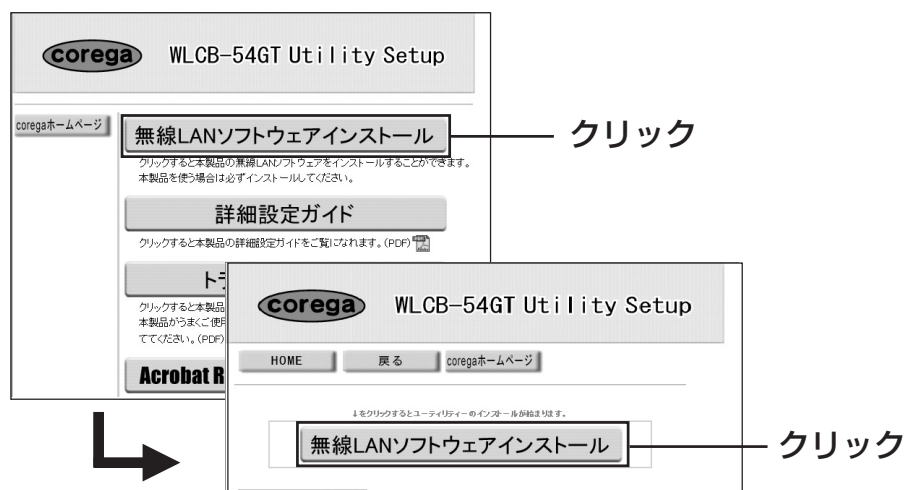
・本書は本製品の取り扱い方法を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティーディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
・本製品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルーターなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
・このガイドはWindows XP Service Pack 1、Windows 2000 Service Pack 4を例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

注意 本製品をパソコンに挿し込む前に、必ず付属のユーティリティーディスクをインストールしてご使用ください。

STEP1 ユーティリティーをインストールしよう

注意
- 現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でパソコンを起動してください。
- Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorグループのユーザー名でパソコンを起動してください。
- 本製品はSTEP2までパソコンに挿し込まないでください。

1. ユーティリティーディスクをドライブに入れます。

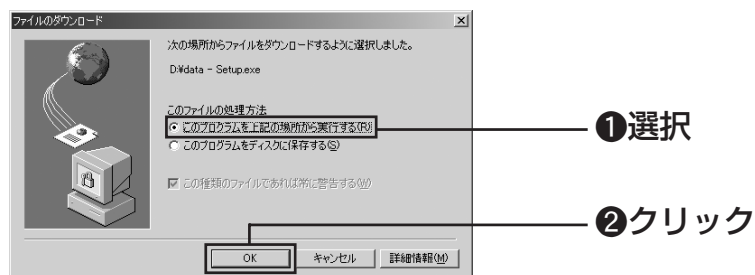
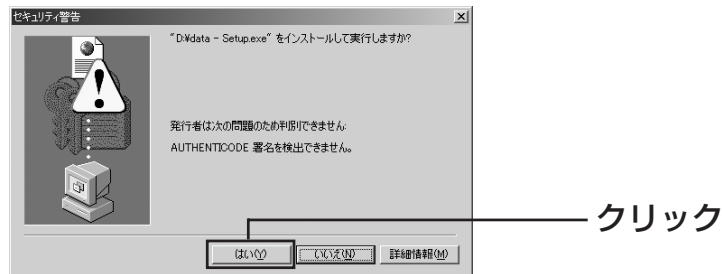
自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)

2. 「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

3. 「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

Windows XPの場合

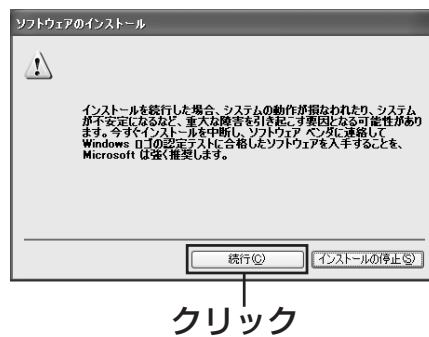
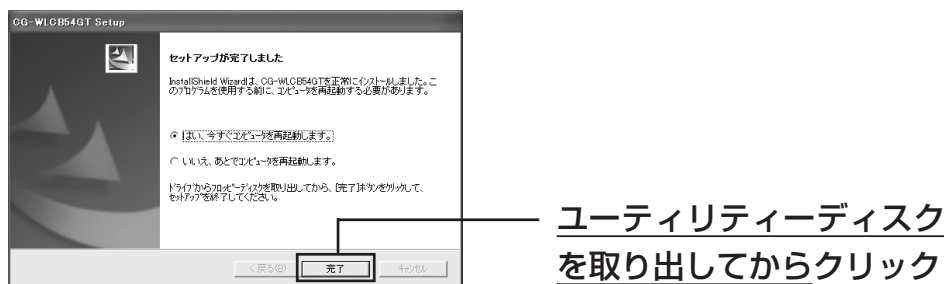
① 次のような画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。

メモ 弊社にて動作を確認しております。

Windows 2000/Me/98SEの場合

①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

②セキュリティ警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

メモ 弊社にて動作を確認しております。

4. その後「Installshield wizard」の画面がいくつか出てきますので、「次へ」をクリックしていきます。

メモ Windows XPの場合、次のような画面が表示される場合があります。そのときは、「続行」をクリックしてください。

5. 「セットアップが完了しました」の画面が表示されたら、CD-ROMドライブからユーティリティーディスクを取り出して、「完了」をクリックします。

6. パソコンが再起動を始めます。

裏面へ続きます

STEP2 本製品をパソコンに挿し込もう

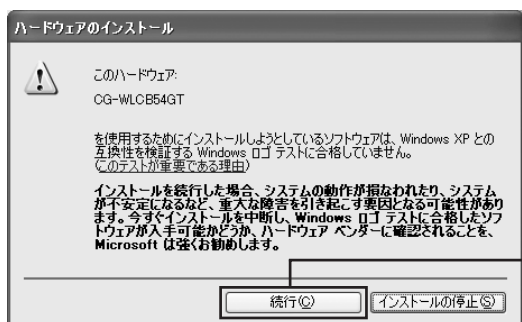
1. パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに挿し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。

2. ドライバーが自動的にインストールを開始します。

Windows XPの場合

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

② 次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。

弊社にて動作を確認しております。

③ ドライバーのインストールが完了したというメッセージ画面になります。「完了」をクリックします。

④ パソコンを再起動します。

Windows 2000の場合

① Windows 2000の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

弊社にて動作を確認しております。

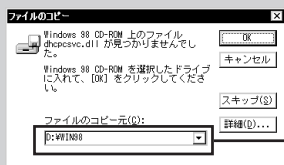
② パソコンを再起動します。

Windows Me / 98SEの場合

①自動的に本製品のドライバーがインストールされます。

・Windows 98SEではOSのCDを挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1. CD-ROMドライブから本製品のユーティリティーディスクとWindows 98SEのCD-ROMを入れ替え、「OK」をクリックします。

2.「ファイルのコピー元」に以下のように入力し「OK」をクリックします。

「D:¥WIN98」または「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力する

※ ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。

② パソコンを再起動します。

STEP3 無線ユーティリティーを起動しよう

1. 接続状態を確認します。

① 画面右下のタスクトレイにあるアイコンをダブルクリックして、ユーティリティー画面を開きます。

ダブルクリック

10:32

②「接続情報」タブをクリックして、「電波状態」「通信状態」に青色のバーが表示されていることを確認してください。表示されていれば、正常に通信ができています。

安定した通信を行うために、表示が100%により近い場所でお使いください。

③「OK」をクリックして画面を閉じます。

2. パソコンのWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットにつながっていることを確認してください。

これで本製品をお使いいただけるようになりました!

セキュリティーをかけている場合

本製品の工場出荷時のセキュリティーの初期値は以下の通りです。他社製品の無線機器との通信または、セキュリティーをかけている場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

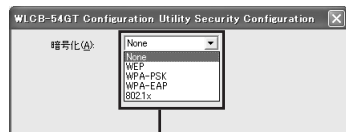
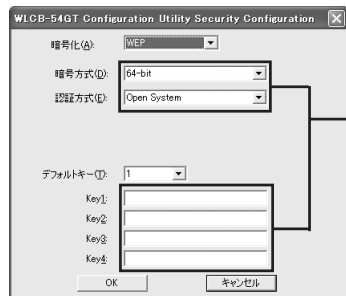
ESSID	corega
認定方式	Open System
暗号方式	無効

本製品の工場出荷時の通信モードは「Infrastructure」です。

● ESSIDの変更

「設定」タブをクリックし、ESSIDを入力します。
「暗号化設定」をクリックします。

●「暗号化設定」でセキュリティーを選ぶ

ご使用になりたいセキュリティーを選び、認証方式や暗号キーなどを選択、入力します。(以下はWEPを選択した場合の例です)

セキュリティーの詳しい設定方法についての説明は、付属のユーティリティーディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

おことわり

・Windows®XP SP1は、Microsoft®Windows®XP Home Edition operating system 日本語版Service Pack 1または、Microsoft®Windows®XP Professional operating system 日本語版Service Pack 1のいずれかを指します。
・Windows®2000 SP4は、Microsoft®Windows®2000 operating system 日本語版Service Pack 4または、Microsoft®Windows®2000 Professional operating system 日本語版Service Pack 4のいずれかを指します。
・coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
・Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
・改良のため、製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2004年5月 Rev.A 初版